

# 人権だより

No.1 発行日 R2.5.25



## 今月の人権標語

### 他人事 いつかはきつと 自分事



令和2年度、最初の人権だよりです。今月号のコラムには、中村教頭先生から「多様性への理解」と題して文章を書いていただきました。また、先月、Classi等で皆さんに配布した「えひめの高校生の皆さんへ」というメッセージも右側に掲載しております。じっくりと読んで、皆さんが感じていることや思っていることを書いてください。

## 多様性への理解

教頭 中村 惣一

少し前のことになりますが、昨年度初めて日本でラグビーワールドカップが開催されました。その大会を通じてさまざまな好影響が日本国内に与えられました。中でも、日本経済への影響は大きく、大会を通じての経済効果は4370億円と算出されました。

日本代表チームは、選手31名中15名が海外出身という「多国籍チーム」で、ニュージーランド出身のリーチ・マイケル主将は「君が代」をみんなで歌う練習をしたり、日本の歴史を学んだりすることで、チームの融合と覚悟を促し、チームスローガンである「ONE TEAM (ワンチーム)」を掲げて闘い、日本代表チームは多くの人々に感動を与えました。

ラグビーの場合、代表チームに選ばれるには、国籍に関係なくその国や地域に3年以上居住するといった一定の条件を満たせばよいことになっています。大会で見られたように、多国籍で構成されるさまざまな国の代表チームに分け隔てなく声援を送ることは、国籍や人種を越えて多様性を認め合う共生社会の重要性を知らず知らずのうちに、観戦をした多くの人々が私たちに教えてくれたことと言えるでしょう。

また、大会を通じて日本のファンは外国のファンのラグビーの楽しみ方を知り、外国のファンは日本人が重きを置く「礼儀」「礼節」の部分に注目している様子を報道番組などで知りました。ラグビーの良さと日本の良さの両面が多くの人々に伝わったということです。この大会で、「文化の違いを楽しみ、尊重することで、それぞれが幸せになれる」ことを教えられた気がします。このようなことを通じて、大会に関わった多くの国々が「ONE TEAM (ワンチーム)」となれました。

これからますます国際化が加速する時代の中で、多様な価値観を理解しながら生きていくことが私たちに求められると思われま。多文化・異文化に目を向け、他者に対する偏狭な誤解や思い込みに捕らわれることなく、時には痛みを分かち合い、互いに歩み寄り、新たな関係性を築いていくことが、自らを生かし、他者を生かすことにつながります。ラグビーワールドカップはこのようなことを理解するための大きなヒントとなったような気がします。



## えひめの高校生の皆さんへ

愛媛県教育委員会人権教育課

全国で新型コロナウイルスの感染者が日々増加しており、愛媛県においても患者の発生が報告されています。目に見えぬこの恐怖は計り様がなく、私たちの精神を委縮させてしまいますが、こうした状況下でも、国民の生活を支えるために頑張っている数多くの人々の存在を、私たちは決して忘れてはいけません。医療従事者の方、治療薬の開発に携わる方、生活必需品を届ける運送業の方、交通関係の方など…。感染リスクが高まるなか、予防を徹底しながら、日夜、懸命に働いてくださっています。そして、そのご家族も、働く人を支え、共に闘っているのです。日本中が困難な状況にある今こそ、社会を支えてくださっているすべての方々に感謝し、高校生として、どう行動すべきか考えましょう。

みなさんは、これまでの人権に関する学習において、差別の愚かさや醜さを知り、互いの人権を守ることの大切さ・素晴らしさを学んできました。まさしく、今、その成果を実践するときであり、愛媛の高校生の人権意識の高さを見せて欲しいのです。感染された方をはじめ、そのご家族や近隣の方々について、うわさや不確かな情報に流され、SNS等に心無い言葉を書き込んだり、デマや誤った情報を回したりすることは、人を傷付け、生活を奪い、希望を失わせることにつながります。いじめや不当な差別、嫌がらせといった行為を絶対に「しない」「させない」「許さない」という強い気持ちで立ち向かっていきましょう。

もし、自分に偏見や差別の目が向けられたり、自分の近くの人がいじめられたりした時は、決してひとりで悩まず、すぐに家族や友達、学校の先生など、信頼できる人に相談しましょう。直接相談しにくいときは、悩みを聞いてくれる電話相談窓口を利用できることも、忘れないでください。

※次回からこの欄には皆さんの意見や感想を載せていく予定です。

きりとり

### 【保護者用】

今月の人権だよりを読んだ感想をお願いします。

※締切り5月29日(金)

( )年 保護者


きりとり

### 【生徒用】

今月の人権だよりを読んだ感想をお願いします。

※締切り5月29日(金)

( )年 ( )組


